

研究紀要 31

目 次

山口 逸弘	1
吾妻川中流域における縄文時代中期後葉の土器様相 —加曾利 E I 式古段階を中心として—	
洞口 正史・外山 政子・大木 紳一郎・有山 径世 ..	17
南蛇井増光寺遺跡出土土器使用痕跡の再観察	
飯森 康広	27
群馬県玉村町福島飯塚遺跡における中世掘立柱建物の検討	
黒澤 照弘	43
東宮遺跡における天明三年新暦八月五日の様相 —調査成果から推測される天明泥流被害前の状況—	
関 俊明・勢藤 力・中島 直樹	63
伊勢崎市・玉村町域 (2) における天明泥流到達範囲 —天明三年浅間災害に関する地域史的研究—	
伊藤 美香・小原 奈津子・黒澤 照弘	81
東宮遺跡出土の繊維遺物について	
石守 晃	89
前橋城三の丸遺跡出土の半径土管 —前橋地方裁判所旧庁舎の排水溝—	
山田 精一	101
考古学の成果を社会科教育に活かすための一考察 —高校日本史教育における遺跡の取り扱い方—	

2 0 1 3